

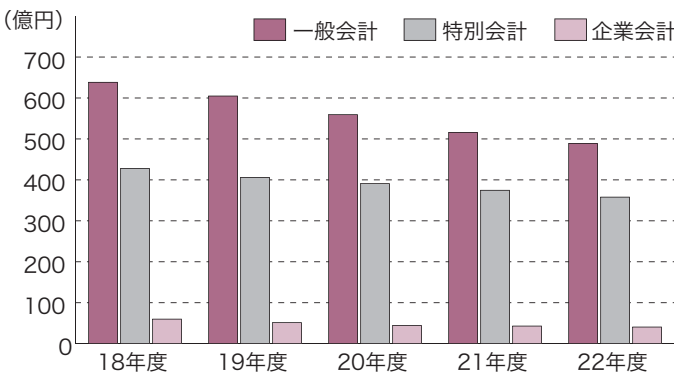
特集 22年度決算のあらまし

●特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引残額
国民健康保険事業 (事業勘定)	93億8,765万円	93億8,452万円	313万円
国民健康保険事業 (直診勘定)	8億1,886万円	6億5,526万円	1億6,360万円
老人保健医療事業	1億6,004万円	61万円	1億5,943万円
下水道事業	34億2,985万円	33億6,046万円	6,939万円
地方卸売市場事業	5,374万円	4,746万円	628万円
学校給食費	4億2,296万円	4億2,287万円	9万円
簡易水道事業	6億9,881万円	6億5,510万円	4,371万円
農業集落排水事業	7億5,808万円	6億8,840万円	6,968万円
介護保険事業 (保険事業勘定)	79億706万円	76億2,612万円	2億8,094万円
介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	4,586万円	2,689万円	1,897万円
観光施設事業	6,463万円	2,153万円	4,310万円
スキー場事業	1億6,443万円	8,815万円	7,628万円
後期高齢者医療事業	9億4,346万円	8億9,448万円	4,898万円
計	248億5,543万円	238億7,184万円	9億8,359万円

※万円単位での表示のため、端数処理(四捨五入)により計が合わない場合があります

●市債(借りたお金)の累積状況



	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
一般会計	636億5,194万円	603億60万円	556億7,541万円	515億4,774万円	487億6,618万円
特別会計	425億3,913万円	405億4,798万円	389億2,313万円	374億3,808万円	357億2,304万円
企業会計	58億5,864万円	51億3,963万円	45億2,398万円	42億3,441万円	40億7,412万円
計	1,120億4,971万円	1,059億3,822万円	991億2,252万円	932億7,023万円	885億6,335万円

※万円単位での表示のため、端数処理(四捨五入)により計が合わない場合があります

●基金(積み立てたお金)の状況(一般会計)

基金の名称	22年度末	21年度末	増減
財政調整基金	132億2,323万円	97億7,338万円	34億4,985万円
職員退職手当基金	41億5,998万円	39億5,201万円	2億797万円
庁舎整備基金	9億5,111万円	14億5,170万円	△5億59万円
減債基金	25億7,865万円	26億1,447万円	△3,582万円
まちづくり基金	44億2,936万円	44億2,935万円	1万円
飛騨高山ふるさと基金	8,762万円	8,777万円	△15万円
21世紀「夢」基金	4億1,815万円	4億1,603万円	212万円
国際交流基金	1億円	1億円	0
交通・火災災害基金	1億219万円	1億240万円	△21万円
高額療養費貸付基金	2,155万円	2,146万円	9万円
福祉健康基金	19億1,486万円	18億8,614万円	2,872万円
福祉金庫基金	2,847万円	2,844万円	3万円
高齢者等住宅改造 資金貸付基金	3,017万円	3,003万円	14万円
災害基金	7,516万円	7,478万円	38万円
ごみ処理施設整備基金	6億168万円	3億円	3億168万円
農業後継者育成基金	2億75万円	2億75万円	0
ふるさと農村活性化基金	4,950万円	6,300万円	△1,350万円
緑の基金	12億9,816万円	13億156万円	△340万円
商工振興基金	6,961万円	6,926万円	35万円
観光振興基金	1億1,351万円	1億1,351万円	0
観光施設整備基金	4億6,103万円	4億5,823万円	280万円
交通安全施設整備基金	364万円	364万円	0
土地開発基金	8億8,208万円	7億9,404万円	8,804万円
駐車場整備基金	3億4,381万円	3億1,569万円	2,812万円
市営住宅敷金基金	4,623万円	4,601万円	22万円
消防設備基金	589万円	589万円	0
教育振興基金	3億4,747万円	3億4,802万円	△55万円
市民文化会館	305万円	304万円	1万円
土地取得基金	2億347万円	2億230万円	117万円
文化財等公有振興基金	2億347万円	2億230万円	117万円
スポーツ振興基金	3,356万円	3,356万円	0
畜産振興基金	1,280万円	0	1,280万円
育英資金貸付基金	9,355万円	9,355万円	0
計	328億9,028万円	293億2,001万円	35億7,027万円

※万円単位での表示のため、端数処理(四捨五入)により計が合わない場合があります

●基金(積み立てたお金)の状況(特別会計)

基金の名称	22年度末	21年度末	増減
国民健康保険 財政調整基金	14億1,963万円	14億8,080万円	△6,117万円
公設地方卸売市場 整備基金	1億8,558万円	1億6,758万円	1,800万円
高額介護サービス費 貸付基金	251万円	251万円	0
介護保険財政調整基金	3億1,615万円	3億1,417万円	198万円
介護従事者処遇改善 臨時特例基金	312万円	2,409万円	△2,097万円
計	19億2,700万円	19億8,914万円	△6,214万円

※万円単位での表示のため、端数処理(四捨五入)により計が合わない場合があります

●公債費負担比率

一般財源総額に占める市債の償還に充てられた一般財源の割合をみる指標で、率が高いほど財政が硬直化していることを示します(20%を越えると財政運営上の危険ラインであるとされます)。

高山市は合併直後で20・6%になりましたが、21年度は17・3%、22年度は15・8%と着実に減少しています(借金返済の占める割合が減っています)。

〔参考〕公債費負担比率Ⅱ(公債費充当一般財源÷一般財源総額)×100

高山市は合併直後で85・7%になりましたが、21年度は76・2%、22年度は73・4%と順調に率を下げています。

〔参考〕経常収支比率Ⅱ(経常経費充当一般財源÷経常一般財源総額)×100

高山市は合併直後で20・6%になりましたが、21年度は17・3%、22年度は15・8%と着実に減少しています(借金返済の占める割合が減っています)。

〔参考〕公債費負担比率Ⅱ(公債費充当一般財源÷一般財源総額)×100